

保護者様

佐野市立石塚小学校長
大歳勝也

「学校教育についてのアンケート」集計結果について(お知らせ)

立春の候、保護者の皆様にはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、過日「学校教育についてのアンケート」をお願いしましたところ、多くの保護者の方々に御協力いただき、心より感謝申し上げます。

アンケートの集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。評価が高くなかった項目(80%以下)については太字になっています。

(評価) A: そう思う、B: ややそう思う、C: あまり思わない、D: 思わない

【保護者】

No.	アンケート内容	A	B	C	D	R4 A+B	R3 A+B
1	学校は、教育方針や学校生活の様子などをわかりやすく伝えるように努めている。(授業参観、学校行事、校長室だより、学年だより、HP、安全情報メール等)	58%	40%	2%	0%	98%	99%
2	学校は、児童の安全確保(登下校指導、学校安全支援パトロール、不審者対策、災害安全対策等)に努めている。	44%	48%	8%	0%	92%	92%
3	学校は、いじめのない学校・学級づくりに努めている。	36%	52%	9%	3%	88%	89%
4	学校は、基礎的・基本的な学力を身に付けるために、さわやか指導員や学習指導員などによるチームティーチングや、ICT(電子黒板やタブレット等の教育機器)の活用など、授業改善に積極的に取り組んでいる。	51%	44%	5%	0%	95%	97%
5	学校は、お子さんの体力向上に努めている。(体育の授業や部活動チャレンジタイムの持久走やなわとび等)	53%	46%	1%	0%	99%	99%
6	学校の校舎内外がきれいになっていて、施設環境は整っている。	39%	48%	13%	0%	87%	79%
7	お子さんは、学校へ行くのが楽しいと言っている。	56%	41%	3%	0%	97%	93%
8	お子さんは、授業が分かりやすいと言っている。	35%	55%	8%	2%	90%	91%
9	お子さんは、家庭学習(宿題を含む)を進んでやっている。	29%	39%	24%	8%	68%	77%
10	お子さんは、テレビやゲームなど、時間やルールを守ってやっている。	16%	46%	31%	7%	62%	57%
11	お子さんは、進んで読書している。	24%	36%	24%	16%	60%	52%
12	お子さんは、家庭・地域で進んであいさつができる。	32%	44%	22%	2%	76%	79%
13	お子さんは、交通ルールやマナーを守っている。	43%	51%	5%	1%	94%	96%
14	先生は、基礎的・基本的な学力が身に付くように指導している。	48%	46%	6%	0%	94%	95%
15	先生は、一人一人の児童を大切に、公平な態度で接している。	50%	42%	6%	2%	92%	88%
16	先生は、お子さんの様々な問題を見逃さずに適切に対応している。	38%	48%	9%	5%	86%	91%
17	先生は、お子さんのことについての相談に適切に応じてくれる。	59%	33%	6%	2%	92%	97%
18	学校と家庭は連携を十分図りながら学校教育を進めている。	41%	49%	8%	2%	90%	96%

【児童】

No.	質問	A	B	C	D	R4 A+B	R3 A+B
1	学校へ行くのが楽しい。	78%	17%	5%	0%	95%	97%
2	学校行事(運動会や遠足など)は充実している。	88%	10%	2%	0%	98%	99%
3	授業は分かりやすい。	72%	24%	4%	0%	96%	97%
4	複数の先生に教えてもらうと分かりやすい。	65%	25%	10%	1%	90%	90%
5	校外学習や出前授業、いろいろな体験をする学習は充実している。	82%	16%	2%	0%	98%	98%
6	授業中に発表したり、質問したりしやすい。	53%	29%	17%	1%	81%	80%
7	仲のよい友達がいる。	93%	3%	4%	0%	96%	97%
8	先生は、いじめがないようにしてくれる。	81%	15%	4%	0%	97%	97%
9	担任の先生をはじめ、気軽に相談できる先生がいる。	65%	23%	11%	1%	88%	94%
10	家庭学習(宿題を含む)を進んでやっている。	52%	36%	9%	3%	88%	87%

11	本をよく読む。（読書）	54%	20%	17%	9%	74%	72%
12	学級の係や当番活動、委員会活動に進んで取り組んでいる。	79%	19%	1%	1%	98%	96%
13	学校をきれいにしようと清掃に取り組んでいる。	70%	26%	4%	0%	96%	97%
14	あいさつをよくする。	63%	28%	6%	3%	91%	88%
15	目上の人(先生やおとなの人)に正しい言葉づかいで話している。	51%	38%	12%	1%	89%	92%
16	交通ルールなどを守り、けがをしないように安全に注意している。	84%	14%	1%	1%	98%	97%
17	家で決められたお手伝いをしている。	55%	20%	14%	11%	75%	78%

<保護者アンケートより>

○「学校からの情報発信」や「登下校を含めた安全指導」「学習指導」「体力向上への取組」について高い評価をいただきました。また「あいさつ」「家庭学習」についても、まだまだ評価は低いものの、今年度の重点課題として取り組んできたことにより、少しずつ定着してきていると捉えております。今後も子どもたちの実態を考慮した授業改善や子どもたち一人一人を大切にしたきめ細やかな指導を継続するとともに、校長室だよりや学年だより、ホームページ等を充実させて、子どもたちの学校生活や学習状況を発信し子どもたち一人一人の思いに寄り添いながら、健やかな成長を見守っていきたくて考えております。

▲「家庭学習への取組」や「読書」「時間を守ってのゲーム等の使用」「あいさつ」については、改善が見られているものもありますが、他の項目に比べて低い結果となりました。今年度も大きな課題であると捉えております。「家庭学習」については、内容についての例や手本を示したり、選択肢を与えたり、また赤見中学校区で取り組んでいる家庭学習強調週間を活用するなど、自分で課題を見付け、宿題以外の学習にも主体的に取り組めるよう、さらに働きかけを行っていきたくて思います。「読書」については、図書館の貸し出し数を増やすことや、図書館や学級文庫の図書の実数を増やすことで、子どもたちに読書の楽しさを味わわせ、読書活動をさらに推進させたいと考えております。御家庭でも御家族で読書を楽しんだり、本の内容について語り合ったりするなど「家読（うちどく）」を勧めていただけたらと思います。「時間を守ってのゲーム等の使用」については、ゲームやテレビを見る時間を自分でコントロールできるようになれば、読書や家庭学習等、他の活動に取り組む時間も増やせると思われます。再度、御家庭でのルール確認をお願いします。「あいさつ」については、御家庭や地域と連携を図りながら、自分から進んであいさつができるよう、さらに定着を図ってまいりたいと思います。今後とも御協力をよろしくお願いいたします。

<児童アンケートより>

○「学校は楽しい」「学校行事が充実している」「授業はわかりやすい」「仲のよい友達がいる」「清掃や係当番活動に進んで取り組む」などの評価が高く、友達と楽しく学校生活を送っている様子がうかがえます。今年度は感染対策を徹底し、学校行事や様々な教育活動を可能な限り行ってまいりましたが、子どもたちは何事にも前向きに取り組む大きな成果を上げてくれました。

- ・学習面については、昨年同様に一人一人に応じたきめ細やかな指導や支援を行ってきました。「授業はわかりやすい」の項目が高い結果を示しており、子どもたち自身が分かりやすさや達成感を実感している様子です。また、「読書」についての評価が2ポイント上昇しました。読書をする習慣は、一生の宝だと思います。今後も、図書館や学級文庫の図書の充実を図ったり、校内読書週間での働きかけを工夫したりしながら、子どもたちに読書の楽しさを味わわせ、読書活動に進んで取り組めるよう努めていきたくて思います。
- ・「交通ルールなどを守り、けがをしないように安全に注意している」が高い結果となっています。交通事故ゼロを目指して、一人一人が「自分の命は自分で守る」という意識をもち、安全に学校生活を過ごせるよう、引き続き見守っていきたくて思います。

▲「家でのお手伝い」については、各御家庭でお子さんと相談し、無理なく続けられるような家族の一員としての仕事を任せ、責任をもって実践できるよう、認め励ましながら見守っていただけたらと思います。学校においても、お手伝いの大切さを、機会を捉えて指導してまいります。

<自由記述欄> (抜粋)

保護者の皆様から貴重な御意見や御要望をいただき、ありがとうございました。学校からの回答と合わせてお知らせいたします。なお、アンケートの結果や御意見・御要望については十分に検討し、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。

保護者	いつもありがとうございます。何かあったら相談できる環境があるので、とても助かります。
保護者	毎日、安全に楽しく学校生活を送れているようで、先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。マスクについても、子ども達の健康と笑顔と未来のためによりよくなっていくことを願っております。石塚小は、環境もとても恵まれていて、のびのびと生活できているのも大変ありがたく、大切にしていかなければならないものだなあと常々感謝しています。ありがとうございます。
保護者	学校のお便りが、デジタル方式と希望の方には紙での対応をしてくれているので、とてもありがたいです。デジタルでは、カラーで写真が見られるのが嬉しい。我が家では、リビングのカレンダーの下に、下校時刻一覧と学年便りの行事をセットで…が定番となっているので、両方選べるというのは、とてもよいです。
保護者	挨拶に関して、毎年アンケート等に明記しておりますが、学校の取り組みで、挨拶運動をやっているとのことですが、私が旗当番、また学校で児童の方とすれ違った際、挨拶しても返ってこない方が多く、残念に感じています。保護者が感じている現状、先生方の前では、挨拶ができていないのか、取り組み方など考えさせられております。
学校	挨拶については、今年度も重点的に取り組んでいる所です。具体的には、教職員が率先して気持ちのよい挨拶を励行し子どもたちの手本となること、学活や道徳で、折に触れ挨拶の大切さについて伝えたり、考えさせたりすること、企画委員が中心となり、ときには赤見中学校の生徒と連携を図りながら「あいさつ運動」を継続し、挨拶の大切さを全校の子どもたちに呼びかけること等の活動をしてまいりました。その成果か、子どもたちへの学校生活アンケートにおいては、「あいさつをよくする」と答えた子どもたちの割合が、9割を超え、改善が見られています。しかし、御指摘のとおり、保護者や地域の方々への挨拶にはまだまだ課題が見られますので、今後も教職員一丸となって指導を継続していきたいと思っております。
保護者	マスク着用が半強制的なこと、給食は黙食が続いていることを一日も早く通常通りの学校生活に戻してほしいです。友達と素顔で話す、楽しく話しながら給食を食べる。自分達が当たり前を経験してきたことを今の子ども達に我慢させることが、本当に感染症対策として必要で効果があるのでしょうか。体調が悪い時は休む。それだけで対策になると思います。健康な子供が心理的、体力的負担を何年も強いられて、経験の機会を奪われなくてもよいのではないのでしょうか。「今は感染者が増えてきているから」「もう少し様子を見ながら」と今だけを見ている回答ではなく、子供の未来を考えてほしいです。
学校	御指摘のとおり、一日も早く、子どもたちがマスクを外した通常通りの生活を取り戻せたらと思いますし、給食時に楽しくグループで会話しながら会食できる日の再来が、本当に待ち遠しいところです。ただ、学校には、本人や家族に持病がある児童もいます。また、1月現在、佐野市では「クラスの1割の子どもの陽性で学級閉鎖とする」という基準もあるため、できる限り、学校に登校して子どもたちが学ぶ機会を減らさないようにしたいという思いもあります。現在、体育や外遊びのときには、適宜マスクを外させる指導も行っております。また給食時も、前向きではありますが、大声にならない程度の会話はしながらとっています。今後も世の中の感染状況や政府の方針、新たな科学的知見等に照らして見直しを行ってまいりますので、御理解、御協力の程よろしくお願いたします。
保護者	複数の先生に教えてもらうと、先生によって言うことが異なるときがあり、子どもが迷ってしまうことがあるようです。
学校	私たち教職員の言動に相違があると、子どもたちに迷いが生じ、ひいては不平や不満が出て、信頼関係を構築できません。御指摘いただいたことを真摯に捉え、互いの言動をよく見直したり、意思の統一を図ったりするなど、改善して参りたいと思っております。
保護者	休み時間や昼休みに教員を配置して、トラブルや怪我の防止に努めてほしい。
学校	本校に通う全ての子どもたちが、健康で安全な生活が送れるようにしていきたいと考えております。日頃より、休み時間や昼休みには、教職員が、校庭や校舎内を巡回しておりますが、子どもたちの実態に応じて、校内体制をさらに配慮していきたいと思っております。

保護者	クラスが賑やかなのはいいのですが、授業中喋ったりされると、集中して授業が受けられないと言っています。その所をどうにかして欲しいです。
保護者	もう少し落ち着いて授業が受けられる環境にしていきたい。きちんと授業が受けたくても、周囲が騒がしかったり、邪魔をされたりして授業に集中しにくいことがあるようです。
学校	子どもたちの実態により、授業を受ける際のきまり(席に座って静かに話を聞く等)が定着するまでは、子どもたちへの支援が必要だと思われます。教員の配置を見直したり、必要な支援体制づくりをしたり、落ち着いて学習に取り組める環境を整えてまいります。また、集団での生活には、お互いに安心して、気持ちよく生活するための、守るべききまりやマナーがあります。子どもたちには、お互いに相手のことを考えて気持ちよく、安全に生活できるように、また集中して学習に取り組めるように、今後も支援や指導を継続していきたいと思いをします。
保護者	毎日、楽しく学校に行くことができるだけでありがたいです。しかし、子どもの特性について、または合理的配慮について、当事者しか理解していないため、他の家族や、児童に心無い言葉を言われたり、特性について悪く言われたりするなど、本児の姿や行動を否定されることが度々あります。通常学級や普通に暮らす中で、障害や特性について考えず、自分たちの普通をあたりまえのように押し付けられている気持ちです。子どものすべてを理解してほしいとは思いませんが特性など色々な子どもがいること、そんな子ども自身が辛い思いをしていることに気付いて欲しいです。
学校	本校は、学校経営方針の中に、インクルーシブ教育の推進を掲げております。インクルーシブ教育とは「障がいのある子どもたちと障がいのない子どもたちが一人一人の教育的ニーズ等に応じた合理的配慮のもとで、できるだけ同じ場で共に学ぶことができるようにする」ものです。その前提として、御指摘のとおり「子どもたちを見守る温かいまなざし」が不可欠であると考えます。学校としてより一層児童や保護者、地域の方々への啓発を図り、文字どおり「地域の宝」である子どもたちが、毎日安心して伸び伸びと生活できるよう努めてまいります。
保護者	特定の児童に、我が子に対応させられている。ここ1、2年様子を見てきました。しかし子どもも、自らの力を発揮したい年頃なので、もういい加減やめてもらいたい。
学校	御指摘のとおり、特定の子どもへの負担感が増すことは、前述したようなインクルーシブ教育の観点からも避けなければならないと思います。まず、担任とよく相談した上で、今後は適切に対処できるようにしていきたいと思いをします。
保護者	持久走大会の結果は、順位だけでなくタイムが入っていると、成長の記録として保存するのに、とても助かる。
学校	校内持久走記録会の結果については、順位と併せてタイムも明記させていただいております。今後も、ぜひお子さんの成長の記録として、御活用いただけると幸いです。
保護者	部活動終了後の下校が一人になったりして危ないと思う(特に冬の時期)。毎回迎えには行けないので、途中まででも付いてきていただくと助かります。
学校	日頃より本校に通う全ての子どもたちが、健康で安全な生活が送れるようにしていきたいと考えております。部活動に参加した子どもたちの下校につきましても、十分に安全確保に努めてまいります。
保護者	放課後子ども教室に保護者が行かなければいけないことに、疑問を抱いています。(親参加の行事が多すぎる)各家庭でそれぞれ事情があることを理解し、臨機応変に対応していただくと非常に助かります。
学校	放課後子ども教室は1・2年生を対象とした学校施設内での活動ですが、PTA活動の一つと位置付けられており、地域の教育活動サポーターによって運営されています。また、その活動には保護者も入っていることが、活動の条件とされています。子どもたちにとっては、交替で保護者の方々や教職員以外の大人、異なる学年の子どもたち等と交流することにより、豊かな学びが得られる場となっています。そのため、1・2年生の保護者の方々に毎年御協力をお願いしておりますが、どうしても都合のつかない場合には、担当者に御相談していただきたいと思いをします。